TADOKU JUNIOR　イギリスの昔話　★★★☆☆ ふつう　382語

The Magpie's Nest

カササギのす

Joseph Jacobs（1890年の本）　**原文そのまま**　朗読：Joy Chan

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　鳥たちが、すづくりの名人カササギに作り方をならいます。でも、みんなとちゅうで「わかった！」ととんでいってしまって……。



All the birds of the air came to the magpie and asked her to teach them how to build nests. For the magpie is the cleverest bird of all at building nests. So she put all the birds round her and began to show them how to do it. First of all she took some mud and made a sort of round cake with it.

“Oh, that's how it's done,” said the thrush; and away it flew, and so that's how thrushes build their nests.

Then the magpie took some twigs and arranged them round in the mud.

“Now I know all about it,” says the blackbird, and off he flew; and that's how the blackbirds make their nests to this very day.

Then the magpie put another layer of mud over the twigs.

“Oh that's quite obvious,” said the wise owl, and away it flew; and owls have never made better nests since.

After this the magpie took some twigs and twined them round the outside.

“The very thing!” said the sparrow, and off he went; so sparrows make rather slovenly nests to this day.

Well, then Madge Magpie took some feathers and stuff and lined the nest very comfortably with it.

“That suits me,” cried the starling, and off it flew; and very comfortable nests have starlings.

So it went on, every bird taking away some knowledge of how to build nests, but, none of them waiting to the end. Meanwhile Madge Magpie went on working and working without, looking up till the only bird that remained was the turtle-dove, and that hadn't paid any attention all along, but only kept on saying its silly cry “Take two, Taffy, take two-o-o-o.”

At last the magpie heard this just as she was putting a twig across. So she said: “One's enough.”

But the turtle-dove kept on saying: “Take two, Taffy, take two-o-o-o.”

Then the magpie got angry and said: “One's enough I tell you.”

Still the turtle-dove cried: “Take two, Taffy, take two-o-o-o.”

At last, and at last, the magpie looked up and saw nobody near her but the silly turtle-dove, and then she got rare angry and flew away and refused to tell the birds how to build nests again. And that is why different birds build their nests differently.

空の鳥たちがみんなカササギのところへやってきて、すの作り方を教えてください、とたのみました。カササギは、すを作るのがどの鳥よりもじょうずだったからです。そこでカササギは、鳥たちを自分のまわりにあつめて、作り方を見せはじめました。まず、カササギはどろを取って、丸いケーキのような形にしました。

「ああ、そうやって作るのね」とツグミが言って、とんでいってしまいました。だから、ツグミはそういうすを作るのです。

次に、カササギは小えだを何本か取って、どろのまわりにならべました。

「これでもう、すっかりわかったぞ」とクロウタドリが言って、とんでいきました。だから、クロウタドリは今でもそういうすを作るのです。

それから、カササギは小えだの上に、もう一回どろをかさねました。

「ああ、そんなのわかりきっているよ」とかしこいフクロウが言って、とんでいきました。だからフクロウは、それからずっと、それよりいいすを作ったことがないのです。

そのあと、カササギは小えだを取って、外がわにぐるりとまきつけました。

「それだ、それだ！」とスズメが言って、とんでいきました。だから、スズメは今でも、ちょっとざつなすを作るのです。

さて、それからカササギのマッジは、羽などを取ってきて、すの内がわにしきつめ、とても気持ちよくしました。

「これで十分だわ」とムクドリがさけんで、とんでいきました。だから、ムクドリのすはとても気持ちがいいのです。

こんなふうに、鳥たちはみんな、すの作り方を少しずつおぼえて帰っていきましたが、さいごまで待っている鳥は一羽もいませんでした。そのあいだも、カササギのマッジは顔も上げずに、せっせと作りつづけていました。とうとう、のこっているのはキジバトだけになりました。キジバトははじめからちっとも話を聞いていなくて、「二本おとり、タフィー、二本おとりーーー」と、おかしな声で鳴いてばかりいました。

カササギがやっとそれを聞いたのは、ちょうど小えだを一本、横にわたしているときでした。そこでカササギは言いました。「一本で十分よ。」

けれどもキジバトは、「二本おとり、タフィー、二本おとりーーー」と言いつづけました。

とうとうカササギはおこって言いました。「一本で十分だって言ってるでしょ。」

それでもキジバトは「二本おとり、タフィー、二本おとりーーー」と鳴きました。

とうとう、ほんとうにとうとう、カササギが顔を上げると、そばにいるのはおばかなキジバトだけでした。カササギはかんかんにおこってとんでいき、それからは二度と、鳥たちにすの作り方を教えようとしませんでした。だから、鳥によってすの作り方がちがうのです。

たんご と クイズ　カササギのす

magpie カササギ	**nests** す（鳥のす）	**mud** どろ
twigs 小えだ	**feathers** 羽	**owl** フクロウ
sparrow スズメ		

Q1 鳥たちは、だれにすの作り方をならった？

① フクロウ　② カササギ　③ スズメ

Q2 さいごまでのこっていた鳥は？

① ムクドリ　② ツグミ　③ キジバト

Q3 さいごに、カササギはどうした？

① おこってとんでいった　② キジバトにすを作ってあげた　③ またはじめから教えた

こたえ

Q1　②　すを作るのがいちばんじょうずなカササギに、鳥たちはみんなで作り方を教えてもらいに来ました。

Q2　③　のこったのはキジバトだけでした。でも話は聞かずに、「二本おとり、タフィー」と鳴いてばかりいました。

Q3　①　そばにキジバトしかいないのを見て、かんかんにおこってとんでいき、もう作り方を教えなくなりました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #7439（Joseph Jacobs、1890年）。パブリックドメイン。
挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。
朗読（Web版）：Joy Chan（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。